

科目名 (科目番号)	老年看護学概論 (074161)	教員名 関千代子 浅野祐子	学科等	看護	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			A204研究室(関)	
授業概要	高齢者の特徴を学び、老年期の人々の全人的理解を進めると共に、高齢者をとりまく社会について学習する。高齢者看護の基本を知り、健康維持・増進のための支援方法や、高齢者の生活を支える看護について学習する。 関係する垂直軸:看護, 健康の状態, 生活環境, コミュニケーション						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	高齢者の理解(1)	到達目標:健康指標や生活視点から高齢者の特徴を理解できる。 学習内容:高齢者に関する統計的特徴や発達課題について学習する。				
	2	高齢者の理解(2)	到達目標:健康状態の維持増進, 自立を妨げる要因について理解できる。 学習内容:高齢者の健康状態をアセスメントする方法について学習する。				
	3	高齢者の理解(3)	到達目標:身体機能の生理的变化や精神的社会的機能の変化を理解できる。 学習内容:加齢に伴う変化について学習する。				
	4	高齢者をとりまく社会(1)	到達目標:高齢者と家族介護者の関係, 療養の変化に伴う生活の場について理解できる。 学習内容:高齢者の生活と家族, 生活の場について学習する。				
	5	高齢者をとりまく社会(2)	到達目標:介護保険や成年後見制度, 社会資源やサービスについて理解できる。 学習内容:高齢者を支える制度や社会資源, 地域包括ケアについて学習する。				
	6	長期療養施設・在宅の看護	到達目標:高齢者施設や居宅サービスの内容と看護師の役割について理解できる。 学習内容:介護保険施設の特徴や在宅におけるサービスについて学習する。				
	7	高齢者の看護の基本(1)	到達目標:心身社会面に関する理論や自己決定について理解できる。 学習内容:高齢者看護における諸理論や倫理について学習する。				
	8	高齢者の看護の基本(2)	到達目標:アセスメントやバイタルサインの特性について理解できる。 学習内容:高齢者の血圧や脈拍, 呼吸, 体温, 意識障害について学習する。				
	9	高齢者の看護の基本(3)	到達目標:疾患の特徴について理解できる。 学習内容:高齢者によくみられる疾患について学習する。				
	10	高齢者の看護の基本(4)	到達目標:専門職の連携やリスクマネジメントの基本を理解できる。 学習内容:高齢者看護におけるチームアプローチやリスクマネジメントについて学習する。				
	11	高齢者のヘルスプロモーション	到達目標:高齢者のヘルスプロモーションについて理解できる。 学習内容:高齢者の転倒予防, 認知症予防, 健康増進プログラムについて学習する。				
	12	生活を支える看護(1)	到達目標:高齢者とコミュニケーション技術について理解できる。 学習内容:高齢者の視聴覚や精神機能の変化について学習する。				
	13	生活を支える看護(2)	到達目標:高齢者の食生活, セクシャリティについて理解できる。 学習内容:高齢者の食事や嗜好, 食事を通じた交流, 性機能の変化について学習する。				
	14	生活を支える看護(3)	到達目標:高齢者の住まいや経済状態, 社会参加について理解できる。 学習内容:高齢者の自宅や施設における住環境, 暮らし向きについて学習する。				
15	高齢者疑似体験(演習)	到達目標:体験を通して、高齢者の日常生活動作の不便さや援助の在り方を考察する。 学習内容:高齢者疑似体験。					
成績評価の方法・基準	(1)定期試験(80%), (2)課題レポート①(10%), (3)課題レポート②(10%) ※(1)~(3)は各60%以上の点数取得をもって合格となります。						
教科書	1) ナーシング・グラフィカ 老年看護学①: 高齢者の健康と障害(第5版) 2) 生活機能からみた老年看護過程(第3版)		1) 堀内ふき/大淵律子/関千代子, 他 2) 山田律子, 他		1) メディカ出版 2) 医学書院		
参考図書	野溝明子:看護師・介護士が知っておきたい高齢者の解剖生理学-気持ちに寄り添う仕事をするための実践知識, 秀和システム, 2015.						
教員からのメッセージ	課題レポートはコメントを付して授業内で返却します。						